



# 文社協だより

文京区社会福祉協議会

平成25年(2013年)

1/10

No.81

- 社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、全国・都道府県・市区町村のそれぞれに組織されている民間団体です。
- 文京区社会福祉協議会(=文社協)は1952年に設立し、1963年に社会福祉法人の認可を受けました。
- 文社協は区民の皆さんをはじめ、民生委員・児童委員、町会・自治会、地域の関係者等の参加と協力を得て、誰もが安心して住み続けられるまちづくりのため、様々な事業を通じて地域福祉の向上と充実に努めています。

☎03-3812-3040 ☎03-5800-2966 <http://www.bunshyakyō.or.jp/>

「上の子どもがいて里帰り出産ができない」「高齢出産のため自分の親に手伝いを頼めない…」などの様々な理由で出産時に自分の親からの支援を望めない家族が増えていることを受け、始まったサービスです。年々利用者が増え続けています。

- ◆平成14年4月1日(2002年) 産前産後サービスが導入される。
- ◆平成13年4月1日(2001年) 文社協と福祉公社の統合により、文社協「いきいきサービス」と改称。
- ◆平成12年4月1日(2000年) 介護保険制度スタート
- ◆平成5年4月1日(1993年) 財団法人文京区福祉公社が発足。「ホームヘルプサービス」として再スタート



当時の配布物  
今では行っていない留守番なども活動に入っていました。

◆昭和63年4月1日(1988年) 文社協で高齢者を対象に「文京ホームサービス」として産声をあげる

いきいきサービス  
いまむかし

いきいきサービスは、地域の人同士が互いに支えあう活動として始まってから今年で25年。

その間、女性の社会進出の増加、介護保険制度の導入など、様々な社会情勢によってニーズも変化し、それによりいきいきサービスの活動内容や対象も変遷を遂げてきました。

介護保険制度など様々な制度が充実してきた今こそ、本来の「助け合い」活動として、制度の谷間のニーズや新たなニーズを発掘することで、これまで以上に「地域の中で共に生活を支える」機能を発揮していきます。

「また、来週末ね。待ってるから」の言葉が活動の原動力です。

家族の介護を終えた後、生前きつと近所の方々にお世話になっていただろう、その恩返しをしたいと思って約13年前に協会員になりました。以来活動を続けていますが、なかでも外国人の利用会員の方に調理のサービスをしたときに言葉が通じなかったのは印象に残っています。身振り手振りでコミュニケーションして…。最近感じるのは一人暮らし高齢者が増えたなあということ。お話し相手になることもあります。



協会員 白木紀久子さん  
福祉公社時代から13年。

## いきいきサービスを利用したいときは…

区内在住の60歳以上の方、障害をお持ちの方、ひとり親家庭の子、妊産婦の方が対象となります。サービスを受けるには利用料(1時間910円から)がかかります。地区ごとの担当の相談員が訪問調査後、利用開始となります。

☎いきいきサービス ☎5800-2941



利用会員 西山つね子さん  
亡くなられたご主人もサービスを利用されていました。

自分でできることは自分ですることがサービスをうまく利用するコツ

亡くなった夫もいきいきサービスを利用しており、とても助かっていました。

私自身も、ひざや肩を痛め、掃除ができなくなってきた約4年前から利用するようになりました。

全部してもらうのではなく、自分でできることは自分ですることがサービスをうまく利用するコツだと思っています。

## ～60年の節目を迎え、見えてくるもの～

皆様、明けましておめでとうございます。平成25年の新春を迎えられたこと心からお慶びを申し上げます。

本年、文京区社会福祉協議会は創立60周年を迎え、記念すべき歴史的な年となりました。これも今日まで支えていただいた皆様のご理解とご協力によるものであり、改めて、深く感謝申し上げます。

さて、10年後20年後を見据え、これからの地域福祉のあり方を示した「地域福祉活動計画」(平成24年度～平成27年度)も実施2年目を迎えることとなり、当協議会ではこれを着実に遂行できるよう、皆様のお力をお借りしつつ日々努力を重ねているところであります。とりわけ、地域の皆様が地域の課題を共有し、解決方法を考え、実践していくことに重点を置いた「小地域福祉活動(駒込地区で実践中)」の効果が少しずつ表れており、これに伴い地域福祉コーディネーターへのご相談も徐々に増えてきているところでございます。

高齢者や障害者、子どもをはじめとして、全ての方が自立して暮らしていける文京区とするためにも、引き続き皆様とともに、小地域福祉活動を中心とした課題解決の仕組みづくりのお手伝いをさせていただきます。

当協議会は、今後も地域と一体となり、積極的に事業を展開してまいりますので、皆様方におかれましては、これまでも増したご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして健やかで幸多き一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会会長 林 有厚

講座 おしらせ イベント

インフォメーション

information

凡例：日日時 会場 内容 師講師 対対象 定定員 ￥費用 申込 締切 問問合せ

講演 1/24 (木) 気になる子どもと脳科学

ファミリー・サポート・センター講演会

日 1/24 (木) 午前10時～正午 会 区民センター2A会議室

師 お茶の水女子大学教授 榊原洋一氏

対 提供・両方会員 依頼会員 一般区民

￥ 無料 定 おおよそ50名 申 電話で下記へ 1/17 (木)

問 ファミリー・サポート・センター ☎ 3812-3043

講習 2/5～2/19 (毎火) おでかけボランティア講習会

～車いす介助を体験してみませんか?～

身体に障害のある方の外出支援等のための車いす介助など、ガイドヘルプボランティアに必要な知識や心構えを学ぶ講座です。

日 2/5～19の毎週火曜日 午後1時30分～午後4時30分 全3回

会 区民センター、他

対 ボランティア活動に関心のある方で、区内で活動を希望される方

￥ 300円程度(実習中の交通費実費) 定 10名(超えた場合は抽選)

申 下記で配布する申込書(ホームページにも掲載)に記入し、持参または郵送

1/24 (木) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)

☎ 3812-3114

交流会 2/17 (日) ひとり親家庭交流会

内 午前10時～午前11時 親子で交流

「こどもと一緒に

～親子ヨガでリラックス身体とこころで愛情をはぐくむ時間～」

講師：堀井祐介氏(ヨガ、キッズヨガ、ピラティス講師)

ヨガのポーズもイラストを使ったり、ゲーム感覚のバランス遊びを取り入れ、大人と子どもと一緒に楽しんで取り組めるプログラムです。

乳幼児から未就学児まで幅広く楽しめ、親子一緒にとるポーズやゲーム、親子のふれあいマッサージなどを取り入れてレッスンする予定です。

午前11時～午後0時30分 保護者の交流

ヨガで交流した仲間とお茶を楽しみながら情報交換・交流しましょう。

日 2/17 (日) 午前10時～午後0時30分(途中休けい15分含む)

会 Baby Club Lasata(小石川5-11-15 1階)

茗荷谷駅より6分 播磨坂通り沿い

対 区内在住の未就学児までのお子さんのいるひとり親家庭の親子

￥ 500円(交流会費)

保護者の交流会時は、お子さんの保育室での預かりあり。※0歳児は保護者のひざ上参加

申 下記申込み先へ電話またはホームページの入力フォームよりお申込みください。

1/25 (金) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)

☎ 3812-3114 ☎ 3812-3016

講座 2/19 (火) 「遺言と任意後見で老いたく」

～自分と家族が困らないために～

万が一に備え、任意後見制度や遺言について専門家から学びます。

日 2/19 (火) 午後2時～4時

会 アカデミー向丘 学習室(向丘2-5-7)

師 中尾加奈氏 リーガルサポート東京所属司法書士

対 文京区在住・在学・在勤者 ￥ 無料 定 35名(申込順)

申 下記問合せ先に電話予約 1/21 (月) 午前9時より受付

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

講習 2/24 (日) 災害ボランティアスタッフ養成講座

区内における大規模災害に備え、文京区社会福祉協議会に設置する「災害ボランティアセンター」の役割や重要性を講義や“立ちあげ訓練”を通して学びます。

日 2/24 (日) 午前9時30分～午後4時(予定)

会 区民センター、他

対 区内で大規模災害の発生時に、社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターで活動できる大学生以上の方

￥ 無料

定 20名(超えた場合は抽選)

申 下記で配布する申込書(ホームページにも掲載)を下記へ持参または郵送

2/4 (月) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)

☎ 3812-3114 ☎ 3812-3016



助成 1/17 (木) 平成25年度 ボランティア・市民活動団体助成金

区内で活動しているボランティア・市民活動団体が行う地域に根ざした活動に助成します。

内 ①地域貢献事業費助成(上限10万円)

②スタートアップ支援助成(上限10万円)

助成金決定 3月下旬(予定)

日 説明会1/17 (木) 午後2時～

会 区民センター4階 ボランティア活動室B

対 区内で活動するボランティア・市民活動団体

申 所定の申込書(ホームページにも掲載)と必要書類を下記まで持参してください。※申請は予約来所制。初めて申請される方は、2/7 (木) までにご相談ください。

2/25 (月) 午後5時厳守

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)

☎ 3812-3114 ☎ 3812-3016

助成 成年後見制度申立費用の助成

成年後見制度を利用したいけれど、申立の費用がなくて困っている…そんな時に、成年後見制度の申立費用を助成します。

対 成年後見等開始審判申立を行う方(4親等以内の親族)で、下記のいずれかの経済的な要件にあてはまる方

①前年度の住民税が、非課税、または均等割り課税の方

②生活保護を受給している方

※申立の対象となる本人が、文京区に在住していることが前提条件となります。

助成の対象となる経費

①申立に係る収入印紙、②通信用の郵便切手、③鑑定料、④戸籍謄本、住民票、登記されていないことの証明書取得手数料、⑤診断書料

※助成金額の上限：①・②は総額9,900円、③は100,000円、④・⑤はその費用の実費

申 下記問合せ先で配布する申請書を提出

定 随時申込受付

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

文京の地域の力 ~区内の地域情報を発信します~

注目のこの人!! ⑩

NPO法人 オレンジライン

区内で活躍する人・団体を、文社協がインタビューします。

文京区後楽 2 丁目、視覚障害者の就労支援と生活支援をしている NPO 法人オレンジラインの理事長 鶴東光子さんにお話を伺いました。

**文社協 (以下文)** このような活動を始めたきっかけは何ですか?

**鶴東 (以下鶴)** 他の就業支援事業所でジョブコーチとして勤務していた時に視覚障害特別支援学校(以下、特別支援学校)卒業生の支援にあたった経験から、就労につなげるためのビジネスマナーやコミュニケーション力を身につけるための支援が必要だと感じたことです。また、私自身が視覚に障害を持つ息子の母親だということもあります。

**文** 具体的にはどのような事業を実施されているのでしょうか?

**鶴** 主に特別支援学校で学び、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を得た卒業生の就労支援として、都内で治療院を開業し、経験豊かな先生の協力を得て、技術の向上とコミュニケーション力を身に付けられるように施術の研修会・練習会を実施しています。

また、ハローワークへの同行と面接同行、通勤支援を行っています。その他に調理会・教養講座も行っています。

**文** 教養講座とはどのようなものですか?

**鶴** これは、お葬式に行った事がないという利用者の「お焼香ってどうやってするの?」という疑問をきっかけに始めたものです。視覚に障害があると社会人としての常識を自然と学ぶ、という訳にはいかない場合があります。そういった一般常識や社会人として知っておきたいことを、学んでいます。これまでに防災や生活習慣病について等を学びました。

**文** 後楽二丁目に事務所を決めた理由はなんですか?

**鶴** もともと特別支援学校の近くで、卒業生が通いやすいところをと思っていたところに、後楽二丁目町会関係者などのご協力をいただき、現在の場所で活動していこうと決めました。



スタッフの手作り品と鶴東さん。手作り品の販売益は活動資金になります。福祉の店(区民センター1階真砂市場内)で購入可能です。



訪問した日は先生がお休みだったため、スタッフを相手に施術の練習をしていました。

NPO法人 オレンジライン  
http://orangeline/asablo.jp/blog  
☎ 3868-0451 ✉ orangeline@job.email.ne.jp

文社協 にお気軽にご相談ください

※事前にご予約ください



今回のトピック! 受験生チャレンジ支援貸付

現在中学3年生、高校3年生のお子さんの学習塾の受講費用及び高校・大学受験料を無利子で貸付けるものです。貸付対象となる学校へ入学した場合、申請により返済が免除されます。

貸付を受けるためには、ご家庭の収入が一定基準以下である他、都内に引き続き1年以上在住等の要件があります。詳しくは受付窓口でお早目にご相談ください。

☎ 3812-3040

福祉法律相談	毎月第4水曜 午後1時30分~	弁護士による、福祉サービス利用における疑問や日常生活の法律的事柄に関する相談 ☎ 3812-3156
生活福祉資金	常時	低所得・障害者・高齢者世帯が世帯の自立や生活の安定を目的とした貸付の相談【所得等の要件あり】 ☎ 3812-3040
総合支援資金	常時	失業者世帯の自立と生活再建を目的とした、就職活動中の生活費の貸付相談【所得等の要件あり】 ☎ 3812-3040

寄付金・寄付品

(10月~11月)

皆様から頂いたご寄付は地域福祉推進のための事業に使わせていただきます。ありがとうございます。(敬称略)

\* 当会への寄付は一定の条件の下、税法上の控除の対象になります。

寄付者ご芳名(敬称略)	/寄付額(円)	寄付者ご芳名(敬称略)	/寄付額(円)
非営利組織 ウフル	1,000	文京区更生保護女性会	2,000
エーザイユニオン	16,169	文高連 大塚地区	26,000
大塚裕雄	2,000	文高連 駒込地区	28,330
オレンジライン	1,000	文高連 富坂地区	28,522
小石川青色申告会	15,000	文高連 本富士地区	14,800
後楽クラブ	3,606	文京区視覚しょうがい者協会	2,000
株式会社コジツカハム(募金箱)	26,623	文京区心身障害福祉団体連合会	1,000
三面大黒天商栄会	5,000	文京区聴覚障害者協会	3,000
スーパーマーケットノムラヤ(募金箱)	7,995	文京茶の間クラブ	4,635
鈴木隆弘	20,000	文京ボランティア・市民活動センター(募金箱)	6,702
千駄木東林町会 千駄木三丁目南部会	20,000	文京ボランティア・市民活動まつり(募金箱)	17,185
知的障害者と共に歩む会 あゆみくらぶ	2,000	本三さつき会	2,000
NPO法人中国帰国者の会	1,000	元町長寿会	1,217
つぼみ会	1,000	社会福祉法人 山鳥の会	2,000
東京防犯健全協力会	50,000	社会福祉法人 佑啓会	5,000
動物救護隊にゃんだーガード	2,000	湯島ひまわり会	1,295
東洋大学	37,500	NPO法人 夢織工房	3,000
匿名	3,000	リカー&コンビニエンスMIURAYA(募金箱)	4,938
匿名	4,000	和名の会	2,000
匿名	51,928	エーザイ株式会社	黒糖あめ
匿名	1,200	NECネットエスアイ株式会社	掃除機、ストラップ他
匿名	2,000	川村敏人	車いす
匿名	30,300	共同印刷株式会社	付箋
匿名	2,951	東京ガス株式会社東部支店	ウエットティッシュ
布の会おとわ	5,000	株式会社東京ドーム	得10チケット他
春木町パークアメニティー	20,000	匿名	男性用下着上下セット
日吉屋	3,850	トヨタ自動車株式会社	プリウスプラモデル
文京区家族会	2,000	株式会社ライ	メモ帳
文京区ゴルフ協会	42,590	藤田観光株式会社椿山荘	コーヒー豆、ジュース他

☎ 総務係 ☎ 3812-3040

地域福祉コーディネーター通信

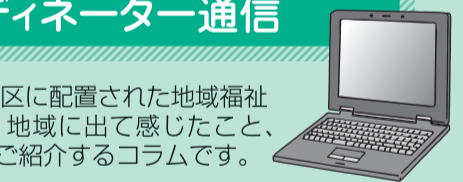
Vol. 3

駒込地区地域福祉コーディネーターの浦田です。「ゴミ屋敷」についてのニュースを目にする機会がよくありますね。

ゴミ屋敷は「社会的孤立」の象徴と言われています。私がかかわっている例でもなぜここまでになってしまったのかと感じる状況が多々あります。実際に入ってみると、詰まって使うことができないトイレのために、トイレの掃除用ブラシを買ってきてあったり、入り口の腐敗した生ごみのそばに新しい消臭剤が二つある様子などを見つけると、「SOSを出したかったけど、どうにもならなかったんだな。」と感じることがあります。そういった方と関係を築くのは大変なことですが、ゴミを片づける行為だけでなく、片づけるということを通じてその方と関係性を築き、その後の様々なサービス導入までいかにつなげるかということが重要だと考えています。

民生委員さんや行政機関、地域の団体・施設やボランティア、そして地域の住民の皆さんなど、様々な方達と関係性をつくるのが何よりも大事です。今後も社会的に孤立している方々を関係者とともに支援していきたいと思っています。

☎ 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114



冬も装備万端でかけつけています。

# 歳末・地域福祉たすけあい運動にご協力ありがとうございました。

詳細は文社協だより3月10日号および本会ホームページに掲載いたします。

問 総務係 ☎ 3812-3040

## 新キャラクター名前発表

### ～きく文もんに決定しました～

数ある候補の中、文社協での選抜後、ボランティア・市民活動まつり会場での投票により区内在住の中学一年生 平塚真結子さんが考えた「きく文もん」に決定しました。

#### きく文もんという名前の由来

「きく」は区民の意見を聞く。「文」は文京区の文で「きく文もん」とつけました。また「聞くもん」という言葉にもかけました。

名前が決まってうれしいよ～。これからいろんな広報物に出て文社協のPRがんばるもん♪



そこで…早速ですが、きく文もんの初仕事!

### 賛助会員募集

文社協では地域福祉を推進するための様々な事業を行っています。賛助会員は、これら事業の趣旨に賛同し、資金面で地域福祉の推進を支えてくださっている、いわば地域福祉の応援団です。

年額 1,000 円 (1口) からで、個人・団体を問わずどなたでも会員になれます。地域の民生委員または文社協窓口、郵便振込で、年間を通じて受け付けています。

問 総務係 ☎ 3812-3040



父親の育児参加促進事業



### パパと子どものスナップ写真講座

**内容** プロカメラマンからコツを伝授! 撮った写真を「ファザーリング・ジャパン文京父子手帳」に貼ります。

- 日時** 2/16 (土) 午前10時～正午
- 対象** 区内在住、在勤、在学(園)の親子
- 会場** 駒込地域活動センター
- 定員** 15組 (超えた場合は抽選)
- 申込方法** 下記申込み先へ電話またはホームページの入力フォームよりお申込み下さい。
- 締切** 2/5 (火) 必着

問 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114 <http://www.bunsyakyo.or.jp>



## 社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 ご案内

〒113-0033 文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階

文社協 文京区社会福祉協議会 (文京区民センター4階)



TEL 3812-3040(代) FAX 5800-2966

開所時間

8:30～17:15

祝日を除く月～金曜 (ボランティア・市民活動センターのみ第1・3・5土曜も開所)

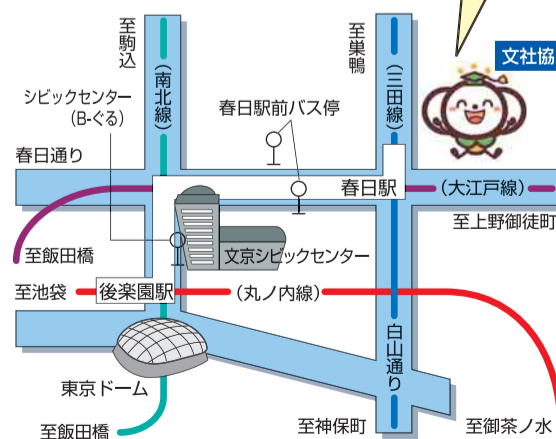
◆発行は新年号、3/10、5/10、7/10、9/10、11/10の年6回です。

発行

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会

編集

広報紙編集委員会



### 募金箱のあるお店

団子坂を上り駒込学園の隣りに店舗を構える「文明堂書店」さんをご紹介します。

文明堂書店さんは、現在、新刊本を扱っていますが、お父様が京都から千駄木に出てきた大正12年の時は、古本屋さんだったそうです。

当時は本の発行もしていたそうで、和綴りで製本された「俳画本」を見せていただきました。ご主人にお店をやっていくうえで心がけていることをお聞きすると、「お客様には親切、丁寧に接すること」を大切にしているそうです。

明るく楽しい奥様と、ゆっくりお話しされてい 店主の松村さん くれお客さまもいらっしゃるそうですよ。

お店の営業は年中無休で、朝7時～夜10時頃まで。

インターネットの普及などで本の売り上げはなかなか厳しいというお話でしたが、これからもお元気で、地域の皆さんに本を届けて欲しいです。

●文明堂書店 文京区千駄木5-6-17 ☎ 3821-4979



ご協力ありがとうございます。

募金箱は、縦120×横100×高さ185mmで、文社協のチラシが入り、レジの横に配置できるコンパクトサイズです。募金箱を置かせてくださるお店を大募集しています。また、地域でのイベントに募金箱を設置することもできます。お気軽にお問合せください。



問 総務係 ☎ 3812-3040